

ごあいさつ



就任のごあいさつ

茨城県企画部統計課長
茨城県統計協会副会長

磯田克己

このたび、4月1日付けをもちまして統計課長を拝命致しますと併に統計協会副会長の職をお引き受けすることとなりました。

日頃、皆様方の統計に対する深い御理解と多大の御尽力により、各種統計調査が円滑に進み成果を上げていることに対し、心からお礼申し上げます。

近年、急速に変貌する社会経済情勢のもとで、統計資料を基礎とした的確な現状認識及び将来予測が不可欠のものとなっており、統計資料に対する需要は一段と高まっております。

私どもは、言わば、統計のメーカーでありますから、統計資料は有効かつ適切に利用されて初めて生きるものでございますので、ユーザーの必要とする統計情報を、できるだけ速く、かつ正確に提供することが強く求められているのではないかと思います。

そのためには、統計ユーザーのニーズを的確に捕らえると併に、様々な政策課題に対応できる統計の分析・加工の手法を開発し、ユーザーである政策立案者等に対して、これを提供する役割も忘れてはならないものと痛感しております。

今年度は、国勢調査、農業基本調査等大きな調査が行われる年であり、また、来年度は、事業所統計調査及び商業統計調査が同時に実施される運びとなっており、皆様方にも種々御迷惑をおかけすることと存じます。

調査の第一線で御活躍の調査員の皆様、市町村統計担当者をはじめとする統計関係者の皆様には、より一層の御支援御協力をお願い申し上げますと併に、皆様方の益々の御発展を祈念致しまして、就任のごあいさつとさせて頂きます。

退任のごあいさつ

前茨城県企画部統計課長
茨城県統計協会副会長

武田一 行



新緑の候となり皆様方には益々お元気でお仕事に精進されていることと思います。

私は、このたびの人事異動によりまして、総務部総務課へ転勤いたしました。

統計課在任中は、国並びに市町村統計関係者の皆様の御支援・御協力をいただき、また、統計課の課員の皆様の絶大な御協力の許に、大過なくその職責を全うすることができましたことに対しまして、心から御礼申し上げる次第でございます。

1年7ヵ月という在任期間でございましたが、この間全統連関東甲信静ブロックの幹事県としての役割、主な統計調査といたしましては、第8次漁業センサス、事業所名簿整備とサービス業基本調査の同時実施、全国消費実態調査、1990年世界農林業センサスの実施など大規模調査がございました。

本年度は、平成2年国勢調査の実施年であります。調査環境の悪化がいわれている折から、統計関係者の皆様の御労苦は並大抵のものではないと思いますが、統計が果す役割の重要さを認識され、御健康に留意されまして立派な成果をあげられることを心から祈念いたしましてごあいさつといたします。

大変お世話様になりました、有難うございました。

新人のプロフィール

茨城県の平成2年度定期人事異動により、4月1日付で新たに統計課勤務となられた方々に、自己紹介を兼ねてご執筆いただきましたのでご紹介いたします。



“やればできる”

統計課課長補佐(総括)

佐 竹 高 宜

私が、茨城町へ引越ししてから2年になる。新しい住まいには、いいところもあるが、また、不満なところもある。不満なところは、どうにかして改善したいと思うのが人の常。

まず、部屋から庭へ下りたり上ったりするのに高さがあって、何とも不便で仕方がない。何とかならないか、と考えたが、要は縁台みたいなものがあればOKである。その大きさを測ったら、1.8m×0.8m、高さ0.5mのものが4個あればべターと判った。

そこで、こういうものを売っていないか、いろいろな店を歩いてみた。が、そんなものはどこにも見あたらなかった。すると、結局、自分で作るほかない。

材木屋に行き、板や角材など多くのものを買いこみ、また、のこ、くぎ、接着剤、ペーパー、ニスなどもあわせて買いこんだ。自分なりの設計図もひき、作ってみると、そんなにむつかしいものではなかった。4個全部作りあげた。

これで味を始めたのと、材木にも余りがあったので、庭で食事をしたり、コーヒーを飲むための『テーブルと安樂いす』を作ろうと思い立ち、これまた自分なりの設計図をひいた。そして、作りあげた。テーブルには、パラソルが立てられるよう穴(2か所)もあけた。安樂いすも2脚作った。

庭から、うぐいすの鳴き声が聞こえてくる下の森をみながら、自分で作った安樂いすに座って飲むコーヒーは、格別の味がする。



異動雑感

庶務担当係長

前 澤 克 美

この度の定期異動により統計課に勤務することになりましたのでよろしくお願いします。

例年になく早かった桜前線の北上により、統計課へ赴任したときには、既に葉桜になろうとしておりました。

季節の移り変りは早いもので、異動に伴う多忙さのなかで、いつの間にか季節は若葉の萌え出する頃になってしまいました。

今回の異動で、統計課は2度目の勤務となった訳ですが、知人に会うと挨拶替りに統計業務は2度目なので楽ができるだろうと大変勝手なことを言ってくれます。

ですが、12年前はまだ年も若く、担当の業務だけを消化していればよかったが、今回は庶務担当ということで課全体の世話役の立場であり、その責務を痛切に感じているところです。

12年前の思い出は、今でもそうであるが当時も他の課に比べると若い職員が多く、軟式野球や登山、ドライブなど大いに楽しんだ記憶があります。

それらを通じて親睦を深め合い、今でも友人として付き合っている者が大変多い。

基より統計は大変地味な仕事であるが、その重要性は、論を待つまでもなく、各種施策の基本であるとともに、統計なくしては行政そのものが成り立たないと言っても過言ではないだろう。

ここで、趣味に関して一言。趣味と言えるものではなく、強いて言えば、暇つぶしの読書位のものである。

特に、国際スパイ小説ものを中心に読んでおります。

〈喫煙室〉

最後になりましたが、統計調査がスムーズに進められるよう頑張りますので、ご協力のほどよろしくお願ひします。



ワープロを使って

統計指導担当主任
金山顕一

このたびの定期異動により統計課勤務となりました。どうぞよろしくお願ひ致します。

近年職場は急速にOA化しています。パソコン、ワープロ、ファクシミリは、実際使ってみると大変便利です。特にワープロは、文章が苦手な私にとって、大変有り難い機械です。

さて、統計課ではワープロを、日立のものを使っています。前の職場のワープロは富士通だったので、日立は使ったことがありませんでした。試しに使ってみると、なかなかうまくいきません。画面を動かすことが、できないのです。どのキーを押しても、マニュアルを読んでも、その日は判らずじまいでした。結局教えてもらって判ったのですが、富士通はカソールと一緒に画面が移動するけれど、日立はカソールと別に画面を移動しなければならないのです。判ってみれば簡単なことですが、自分一人で考えてみてもなかなか判るものではありません。

統計課に勤務して早くも1カ月を過ぎようとしています。ワープロと同じように、判れば簡単なことでも、なかなか気が付かないことが多いと思います。そんなとき皆様には御迷惑をおかけすることもあると思いますが、ご指導をよろしくお願ひ致します。



趣味は「俳句」です

統計指導担当主任
鯉渕孝男

このたび養鶏試験場から統計課にお世話になることになりました。よろしくお願ひいたします。

私の趣味は「俳句」です。

俳句には高校入学と同時に出会い、付き合いだけは10年を越えました。しかし、今もって俳句が何であるのかわからず、自信を持って発表できる句もありません。それでも縁を切れずにいます。

平々凡々たる生活の中の驚き、感動、喜びや哀しみを留め置きたいという欲が俳句に執着させているような気がします。

作句を通して、私の目は名も無き草の芽から確実に移ろいゆく季節へと開かれます。このことは取りも直さず、自分が見つけた季節の中に、自分自身もまた包まれているのだということを思い知らされることです。

ですから俳句は、私にとって己を見詰める術、自分自身がいかに小さな存在かを知る術となるのです。

これからも自分の小ささを思い知らされつつ、「俳句」と付き合い続けていくことだと思います。いつの日にか心の刃が研ぎ澄まされ、瞬間の煌めきを17音に託すことが適うという夢を見つづ…。

〈拙句5句〉

忘れたきこと忘れぬて雪まろげ
蕗を煮て蕗の匂ひの母眠る
鉄線花や体重戻る未亡人
武者震ひ一つ残して匝鮎
穂芒を手折りて歩く子は遙か



はじめまして

統計指導担当係長
高崎八重子

このたびの定期異動で、都市計画課より、統計課に参りました。

考えてみると、土木部以外は初めてであり、勝手が違うので幾許かの不安をおぼえているところですが、そこは今までの経験を生かし、マイペースでやって行くつもりです。よろしくお願ひします。

〈喫煙室〉

さて、私は小さい頃から海で遊び、海を見ながら育ち現在も海の近くに住んでいます。

遠く水平線のかなたを眺めると、こせこせした
事がらや、きたないものもかえって、きれいに見
えるものです。

最後に、私どもセンターとしては、今後とも提供体制を整備してまいるところでございますので、常日頃からセンターを利用されている皆様方、また、その作成に御協力いただいている皆様方に、深く感謝いたしますとともに、これからも引き続き御指導、御協力のほど心よりお願い申し上げます。

私と小鳥

統計指導担当主任

丹下澄子

このたびの異動で統計課にお世話になることになりました。仕事の担当は、行政情報センターにおいて一般県民の皆さんに行政情報を提供することです。

私は以前、飼っていた小鳥を事情があって手放さざるをえなくなり、鳥かごのまま小鳥店に引き取ってもらったことがあります。おとなしい小鳥だったので、その夜どうしているか気になってしまい、翌朝小鳥店にもう一度いってみました。私を見分けることができるだろうか、期待と不安で胸がいっぱいでした。店員さんに鳥かごの前に案内されました。中をのぞくと同じ種類の小鳥たちが行ったり来たり忙しそうに動いています。とまり木にも数羽いました。その中の一羽が仲間からよそ者扱いをされている様子でいるのが目にとまりました。その小鳥が、丸い目があったとたん首を上げる変な動作をしたのです。あ、この鳥だと思いました。飼っていた当時、私が首をうなだれて生きていたから、私の変な癖が移ったのだと考えました。私を見分けてくれとても嬉しく、誰かいい人に飼われるよう祈って帰ってきました。

その小鳥のように5年ぶりで本庁にもどり、とまどっているところです。

行政情報センターの仕事は、私にとっては今迄とずい分違った仕事ですが、資料を求めてくる皆さんに満足のいく情報を数多く提供できることが一番大切な事だと思っています。小鳥のようなささやかな私ですがよろしくお願ひいたします。



どうぞよろしく

企画分析担当課長補佐

飯田三年

13年余も住み慣れてしまった医療福祉課からや
ってまいりました。よろしくお願ひいたします。

今までと変わらないことは、土浦から通勤することと、数字に囲まれた仕事であります。当然のことながら統計にはズブの素人ですが、行政の中で統計の占める役割がますます重要になってきているとは、かねがね感じしております。そのような気持を大切にして働いてみたいと思っています

さて、統計課に来て感じましたのは、みなさんの名前と顔を一致させるのが大変だということです。20人程度の職場と50人を超える職場とでは、2.5倍の努力では済みそうにもありません。脳細胞の衰える年頃にもなってきましたのでなおさらです。なるべく早く覚えようと心がけているところです。

仕事のことですが、もう一つ今までと変わらないことの一つに、市町村とのお付合いが深いということがいえます。県の仕事はおむねそうだ、といえばそれまでですが、『茨城県・市町村統計担当組織及び職員名簿』の中に“名前と顔”的一致する方を何人か見出しました。何か安心する気分になります。

だいぶ前のことですが、某週刊誌で「日本でどこが住みよいか」という特集がありました。そう

〈喫煙室〉

した判定の基準となる“物差し”を提供するのが「企画分析グループ」の仕事といえます。これからの行政にとってますます大事になっている分野だと思っている昨今です。



「ディスク」のはなし

企画分析担当主任

佐藤英治

この20年程深い関わりを持ち続けてきた、そして、これからもますます関わりを持つであろう「ディスク」について、お話ししたいと思います。

ブラック・ディスク——いわゆる「レコード」といわれていた再生音楽用ソフトです。7年前までは、ディスクといえばこれでした。ディスクの入れものであるジャケットは、その大きさといい、デザインといい視覚的にも楽しめるものでした。ロックのレコードをせっせと買い集めたものです。

コンパクト・ディスク——初代のCDプレーヤーを購入以来、ブラック・ディスクを部屋の片すみに追いやりました。聴く音楽のジャンルを拡大し、もっぱらクラシック音楽を聴いています。

レーザー・ディスク——映像と音入りのディスク。かつてのブラック・ディスクと同じサイズで取り扱いに愛着を感じます。オペラやアニメーションを見るのに最適です。

フロッピー・ディスク——今までディスクといえば、あくまでプライベートな趣味の領域でしたが、ここ2、3年程仕事のうえでもディスクを扱うようになりました。慣れない手つきで打つワープロのフロッピー・ディスクです。ディスクとっても外観上はスクエアといった方が適切のようですが……。

サイズも材質も用途も異なるディスクですが、公私ともに、ディスクはなくてはならない存在となっています。



「変化の中で」

企画分析担当主事

田口康夫

この度の定期異動により統計課勤務となりました。よろしくお願い致します。

前の職場(鹿行地方総合事務所)では主に中小企業近代化資金の貸付を担当しました。会計検査院にお世話になる?資金であり、かなり手間のかかる手続を要するもので、銀行からの借入と同等に考えている企業者の渋い表情を横目に見ながらと形容できるような(大部分の企業者は違いますが)仕事ですが、何千万円という金額を自分が扱うことに、とまどいを感じたことを覚えています。

さて、新しい職場に変わった訳ですが、プログラム言語を理解しなければならないと説明され、プログラムを組むという言葉はコンピュータ専門家の話と信じていた私にとっては雲をつかむような話で、誰でも仕事が変われば同じでしょうが、解らないことばかりで、この「変化」にとまどっている今日です。

また、私事になりますが多くの「変化」がありました。昨年12月から水戸に住むこととなり、カエルの声を聞く環境から車の騒音とともに眠ることになりました。車を足の代わりとして来た人間がバス通勤を味わっています。妻という人種と暮らすことになりました。そして今回の異動となりました。

いくつかの「変化」の中にいる私ですが、一日でも早く皆様のお役に立てるよう努力する所存であります。よろしく御指導お願い致します。



セーラー服からスーツへ

人口労働担当主事

鈴木美幸

私は、3月までは毎日セーラー服を着て三の丸に通う高校生でした。セーラー服というものは、

〈喫煙室〉

一度着てしまうと、その誰もが似合ってしまうという魅力にとりつかれ、自分本来の姿を見失ってしまうという服です。私が通っていた所は、そんなセーラー服のような学校でした。

高校時代の友人たちの中で、唯一就職をした私が、大学を選択しなかった理由の一つに、本当の自分を知りたかったからというものがあります。私は高校三年間で、すっかり自分自身を見失ってしまったのです。何のために勉強をしているのか、なぜ生きているのか、と考えることさえ忘れていました。大学へ進んでも、私はこのような同じことの繰り返しをしてしまうような気がしたのです。

(実は)すべり止めで受けた公務員試験の合格通知が来た時、やっと私は思い出し始めました。何かを手に入れた、という満足感があったことを。そして決心をしたのです。

世間も常識もほとんど知らない私ですので、これからもいろいろと迷惑をおかけしてしまうことだと思いますが、1日も早く皆さんと同じように仕事が出来る日——その頃にはセーラー服ではなく、スーツの似合う女性にもなっていると良いのですが——を夢見て精一杯頑張りますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

最後に趣味の話を一言。私はよく学校をサボッテ東京まで1人で映画を観に行ってしまったという程、映画が大好きです。どうかお見知りおきを。

今、思うこと

企画分析担当主事

小野瀬 篤郎

朝、駅から県庁に向かう途中、人ごみの中で私は実感する。「とうとう私も社会人となったのだ」と。嬉しいような悲しいような複雑な心境である。ふと一年前の自分を振り返ってみると、就職や卒論等で息付く暇も無かったようだ。就職と聞いただけで嫌気がさしたが、実は私の夢は公

務員になることであった。それも県庁のである。他人が見れば夢が公務員だなんて、お前おかしいんじゃないのかと思うかもしれないが、何故か私にとっては夢だったのである。どんな夢でさえ実現することの出来た私は非常に幸せ者であるを感じている。

話は変わりますが、私は学生時代、柔道部に所属していて、現在参段である。多聞にもれず私も学業は熱心ではなかったのだが、柔道の方はやり通すことができ、多くの事を学んだ気がする。物事をどうせやるのなら中途半端にやらず、常に全力でぶつかっていくということや、人との出会いを大切にし、そこから出来た人と人とのつながりを大切な財産としていくこと等…。いずれも言うは易く行うは難しだり、未熟な私のこれから課題としていきたいと思う。

最後になりましたが、この度、統計課より県職員としての第一歩を踏み出させていただくこととなりました。皆様方には何かと御迷惑をおかけすることと思いますが、精一杯努力していきたいと思いますのでどうか宜しくお願ひいたします。

統計課勤務になって

人口労働担当主事

菊池 一 弘

今度の定期異動で統計課勤務になりました。どうかよろしくお願ひします。

前の職場は水戸県税事務所で知っている人もいるかと思いますが、合同庁舎が出来る以前は県庁構内に事務所があったので、ひさしぶりに帰ってきたような気持ちで構内までは来ました。県税の時には、三年間収税課と一年間間税課を経験しましたが、去年から税務のオンラインが稼動しそれに伴なってコンピューター処理がいろいろと必要になりました。それまではあまり気にもとめなかったのですが、それからはいろいろと活用され

〈喫煙室〉

るようになりました。県税で使っていたのは本当の初步の方でしょうが、統計課ではコンピュータ一処理が相当多く使われているようなので少しでも早くマスターしたいと思います。

また、統計課では、野球や他のスポーツをするのが盛んなようなので積極的に参加したいと思います。私が今のところ夢中になっているスポーツはスキーで、冬になって雪が降るのがまちどおしくてしかたがありません。それと去年県税の人たちに勧められて始めたゴルフがなかなか上達がないでいるのですが、雪が降るまでの間は、力を入れたいと思っています。

いろいろとあれもしようこれもしようと話しをしましたが、本当のところは、まだ回りをみている余裕さえありません。しばらくの間ご迷惑をかけることもあるかと思いますがよろしくお願ひします。



統計課勤務になって

商工担当主任

和田 久男

この度の定期異動で婦人就業援助センターから統計課にまいりました。

前の職場の婦人就業援助センターは、就業を希望する婦人にに対し、広範な相談や援助を行なう機関です。就業のための講習(簿記・ワープロ等)や内職・パートの紹介などを実施していますので、機会がありましたらご利用下さい。

統計課では、商工グループで個人企業経済調査及び石油等消費構造調査を担当することになりました。全く初めての仕事ですので、みなさんにご迷惑をおかけするかもしれません、精一杯頑張りたいと思いますので、ご指導よろしくお願ひします。

また、統計課は人数も多く活気があり、スポーツなども盛んな様なので、今までそういう事には恵まれなかった私にとってはうれしいかぎりです。自分でもスポーツは、スキー・テニス・ゴルフな

どをしますが、どれも腕前には自信がありません。特にゴルフは最近始めたばかりで、練習場でしか打ったことがないので、今度はコースに出てみたいと思っています。

最後になりましたが、課の一員として早くみなさんの中に溶け込みたいと思いますので、どうぞよろしくお願ひいたします。



統計課勤務になって

農林経済担当主任

郡司 芳子

この度の異動で再び統計課にお世話になることになりました。どうぞよろしくお願ひします。

統計課は2度目の異動になりますが最初は今から21年前にもなりますので今でいえば大分昔の話になると思います。私が勤務した係は「県勢統計係」で「県民所得」「個人企業経済調査」「法人企業統計調査」の仕事をしていました。私の担当は「法人企業統計調査」をしていました。その後労働統計係に変わり「毎月労働統計調査」を担当しました。毎月電話督促は数が多いので苦労したものです。調査票を国へ提出したと思うとまた1カ月が来てしまい日が経つのが早いとつくづく感じたものです。今度の仕事は農林経済で小売物価調査の仕事をする事になりました。今回統計課に異動して来て最初に感じた事は職場の雰囲気がとても良い事に気付きました。人間関係が仕事をする上ではとても大切な事を私なりに長年勤務して実感して来ましたので明るく楽しい職場にはっとした気持であります。新しい職場になると最初不安と期待が入り交じってしまうのですが和やかな職場にこられて本当に良かったと思っている今日この頃です。何かと不慣れでご迷惑をおかけするかと思いますが一日も早く仕事を覚えて一生懸命頑張りたいと思いますのでご指導のほどよろしくお願ひいたします。

国勢調査のはなし

国勢調査とは

国勢調査は、我が国に住んでいるすべての人を対象とする国の最も基本的な統計調査で、国内の人口の実態を明らかにするために、5年ごとに行われます。

国が行う重要な統計調査は、そのほとんどが「統計法」に基づく指定統計調査として実施されています。国勢調査はその第1号に指定されています。

10月1日に全国いっせいに行われます

国勢調査は、我が国の全域にわたって、10月1日の午前零時現在を期して行われます。これは、大正9年の第1回調査から変わることなく続いています。

また、調査票の配布と回収は、9月23日(日)から10月7日(日)の間に行われます。

我が国に住む人はすべて対象となります

国勢調査では、国内に住むすべての人が調査の対象になり、その人が3か月以上住んでいるか、住むことになっている場所で、世帯ごとにまとめて調査されます。

我が国にふだん住んでいる外国人も調査の対象になります。

各種法令に基づいて利用されます

国勢調査による人口の使用を義務づけている法令があります。

主なものとしては、地方自治法、地方交付税法、都市計画法などが挙げられます。

① 議員定数の決定に

都道府県議会や市町村議会の議員数は、最新の国勢調査の人口を基にして決めるよう地方自治法で定められています。

例えば、都道府県議会の議員数は、人口が70万人未満の場合は40人、市町村議会の議員数は、人口が2000人未満の場合は12人、といったように人口に応じて議員数が決められています。

また、地方公共団体の議会の常任委員会や都道府県の部局の数も、国勢調査の人口を基に決めら

れています。

② 市や指定都市の要件に

地方自治法では、市となるための要件のひとつとして人口が5万人以上であること、政令指定都市は人口が50万人以上の市であることを定められています。この人口は、国勢調査による人口を用いることになっています。

③ 地方交付税交付金の配分に

我が国の地方公共団体のほとんどが国から地方交付税交付金を受けています。交付金の総額は、所得税、法人税、酒税の32%，消費税の24%と定められています。

交付金の配分に当たっては、各地方公共団体の行政内容が同じ水準になるように配慮されます。その配分基準を決める際には、国勢調査の人口や世帯数などを用いることになっています。

④ 都市計画の策定に

都市計画法では、都市計画区域を決めるに際し、人口、土地利用、交通量、その他さまざまな事項についての現状と推移を考慮するよう定められています。この場合の人口も、国勢調査による人口を用いることになっています。

国や地方公共団体の行政に利用されます

現代のような複雑な社会にあっては、行政施策を講ずるうえで、現状の把握と将来の予測は欠かせません。

そのためには、国の最も基本的な構成要素である人口をさまざまな角度から分析した国勢調査の結果が重要な資料になります。

① 豊かな長寿社会に

多くの人々が80年にわたる人生を享受するこれからの長寿社会においては、高齢者のための就業機会の確保、生涯にわたる学習による能力開発など、さまざまな施策を進めることが必要です。

国勢調査の結果は、高齢者の就業状態や世帯の状況等を地域別に明らかにします。これらの資料は、豊かな長寿社会実現のための諸施策に利用されます。

② 均衡ある国土づくりに

全国総合開発計画は、日本の国土の骨格をどの

◇統計の窓

ようにつくっていくかのビジョンを示すものです。また、地方・地域の開発計画は、全国ベースの総合開発計画と調和をとりながら、住民の住みよい総合環境を整備していくための指針として作成されます。

国勢調査の結果から得られる人口の地域的な分布、地域ごとの増減のデータは、地域発展の指標として、また、道路、橋梁、港湾、空港、学校、公園など、さまざまな施設計画の基準として、このような総合開発計画の策定に欠かすことのできないものです。

③ 住みよい町づくり、村づくりに

最近は、全国各地で住みよい町づくり、村づくりへの関心が高まっており、地方公共団体、地域住民が協力して、町並み、道路、公園、上下水道など生活環境の整備が盛んに行われています。

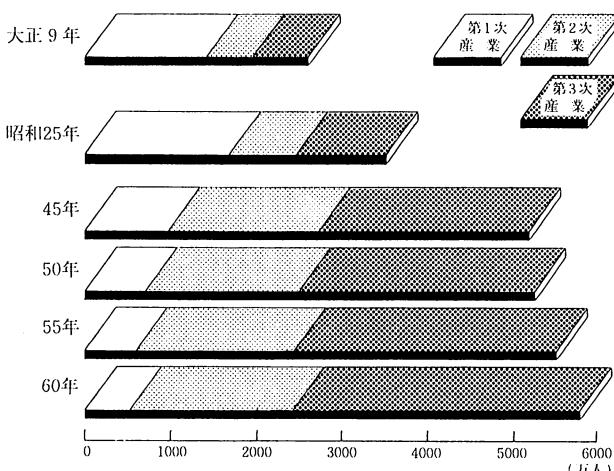
これらの整備を進めるに当たって、最も基本となるのが地域の人口や世帯の分布です。

国勢調査では市町村別の結果だけでなく、もっと小さな地域単位でも人口や世帯数を集計し、生活環境整備のための基礎資料を提供します。

④ 防災対策に

地震、火災、洪水などによる災害は、地域の社会・経済に大きな打撃を与え、深刻な被害をもたらします。そこで、住民の安全を守り、災害の規模を最小限にくい止める有効な防災対策を立てる必要があります。

図一 産業(3部門)別就業者数の推移—全国—
(大正9年～昭和60年)



それには、地理的な要因はもとより、国勢調査によって得られる人口の地域分布、人口密度、昼間人口、通勤・通学者が出払った後の世帯の状況などのデータは不可欠です。

例えば、消防設備や避難区域などの防災設備を整えるときは、人口の地域分布やその将来予測などが重要なものとなります。

人口の分析などに利用されます

厚生省の人口問題研究所から発表されている人口や世帯数の将来推計は、いずれも国勢調査の結果を基に計算されています。

また、平均寿命の計算にも国勢調査による年齢別人口が用いられています。

このほか、国勢調査の結果は、人口学、社会学、経済学、地理学などの学術研究をはじめ、民間企業でも幅広く利用されています。

今回の国勢調査の主な特色

① 高齢化社会の実態を明らかにします

我が国の総人口に占める65歳以上人口の割合は、前回調査を行った昭和60年に、初めて1割(10.3%)を超えました。そして、現在も、その割合は更に高まっています。

今回の国勢調査では、人口の高齢化の進行状況や高齢者の就業状況、高齢者のいる世帯の状況など、高齢者に関する統計の充実を図ることにしています。

② 産業構造の変化を明らかにします

第3次産業の就業者の割合は、昭和50年に51.8%と初めて50%を超えた後、昭和60年には57.3%まで上昇してきました。

また、我が国の経済が高度成長から安定成長へと移行するとともに、経済のサービス化が進んでいます。

そこで、地域別に産業構造の変化を明らかにします。

③ 人口移動、通勤・通学の実態を明らかにします

人口の移動に関する統計は、地域別人口の分析や地域別の将来人口を推計する基礎資料になります。

今回の国勢調査では、5年前に住んでいた場所と現在住んでいる場所を市町村

別に組み合わせた統計をつくり、地域間の人口移動の実態を明らかにします。

また、近年、都市を中心とする地価高騰や交通機関の整備などにより、通勤圏は都市の中心部から外側へ拡大してきました。

そこで、今回の調査では新たに通勤・通学時間調べ、通勤・通学の実態をより詳細に明らかにします。

④ 外国人居住者の実態を明らかにします

国際化の進展に伴い、留学生や就学生、更には我が国で働く外国人が急増しているとみられています。

そこで、外国人居住者についても、男女・年齢別人口だけでなく、居住状況、就業状態などを明らかにします。

調査事項

今回の国勢調査では、次の事項について調査します。

世帯員について

- ① 氏名
- ② 男女の別
- ③ 出生の年月
- ④ 世帯主との続き柄
- ⑤ 配偶の関係
- ⑥ 国籍
- ⑦ 5年前の住居の所在地
- ⑧ 在学、卒業など教育の状況
- ⑨ 就業状態
- ⑩ 所属の事業所の名称及び事業の種類
- ⑪ 仕事の種類
- ⑫ 勤めか自営かの別
- ⑬ 従業地又は通学地
- ⑭ 従業地又は通学地までの利用交通手段
- ⑮ 通勤・通学時間

世帯について

- ⑯ 世帯の種類
- ⑰ 世帯員の数
- ⑱ 家計の収入の種類
- ⑲ 住居の種類
- ⑳ 居住室の数
- ㉑ 住宅の床面積
- ㉒ 住宅の建て方

このようなくみで行われます

総務庁統計局では、国勢調査の基本的な計画を立てます。調査は、都道府県・市町村を通じて行われます。

調査完了後は、総務庁統計センターにすべての調査票が集められ、コンピュータにより集計されます。

国勢調査指導員の役割

国勢調査指導員は、国勢調査員の指導や、調査員から提出される調査票など調査関係書類の検査をします。

国勢調査員の役割

国勢調査員は、担当地域の世帯を訪問し、調査票を配布します。また、調査日以後、記入された調査票を回収します。

回収した調査票は、記入もれなどがないか検査し、決められた日までに提出します。

国勢調査指導員と国勢調査員は、市町村長の推せんによって、総務庁長官が任命します。

プライバシーは守られます

国勢調査は、「統計法」等の規定に基づいて行われます。これらの規定は、調査する人にも調査される人にも適用されます。調査をされる人には申告が義務づけられています。一方、調査する人が調査結果を他にもらしたり、調査票を統計をつくる目的以外に使用することは、固く禁じられています。なお、調査票は外部の人の目にふれないように厳重に保管され、集計が完了したのち溶解処理されます。

もし、記入した内容を調査員に見られたくない場合は、調査票といっしょに配布される「調査票の記入の仕方」の用紙を用いて、セロハンテープで封をして渡してもよいことになっています。この場合は、調査員は開封しないで、市町村で開封することになります。

調査票は黒鉛筆で記入します

調査票は、マークシート方式となっています。調査票に記入するときは、必ず黒鉛筆を使用します。マークは、太く、濃く、はっきりと分かるように記入します。

書き間違いをした場合は、消しゴムできれいに消します。ボールペンや万年筆は、黒色でも使用

◇統計の窓

できません。

光学式マーク読取装置で読み取り、集計されます

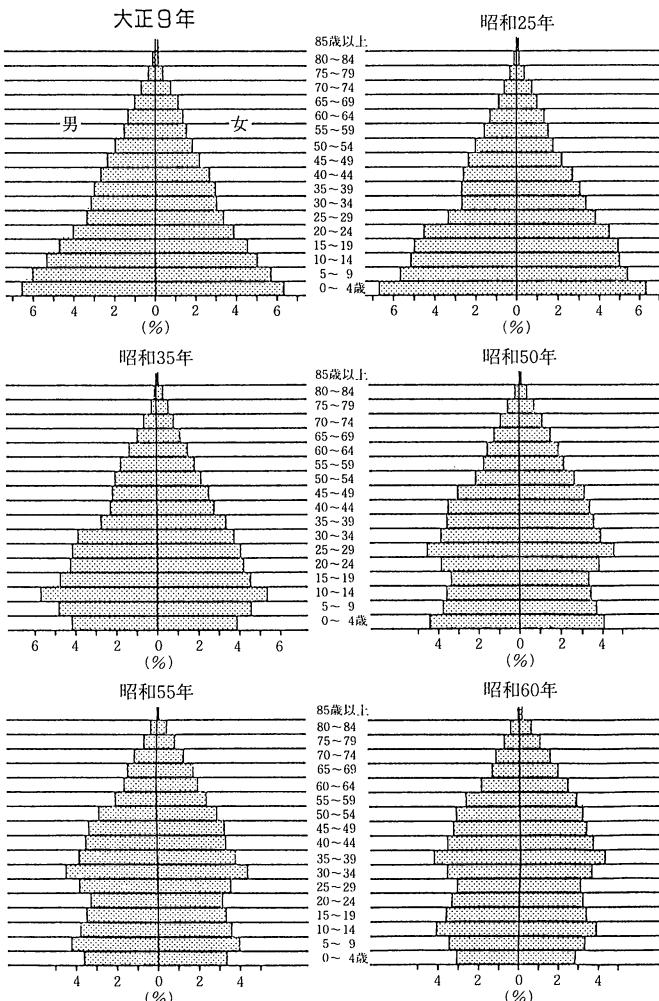
調査票は、「光学式マーク読取装置」にかけて読み取られます。

この機械の特色は、①調査票の表裏を同時に読み取ることができる、②マークの濃度を3段階に分けて比較判別できるという2点です。そのため、作業が大幅にスピードアップされ、調査結果をより速く正確に提供できます。

今回の調査は22項目です

平成2年国勢調査は、10年ごとに行われる大規

図一2 我が国の人口ピラミッドの推移(大正9年～昭和60年)



模調査に当たるため、調査する項目は、22項目になります。

① 氏名

各調査事項がだれについて記入されたもののかを確認し、調査もれや重複して調査することを防ぐために、氏名の記入が必要になります。

また、記入もれなどがあった場合に、照会するための手がかりとしても必要です。

なお、氏名は光学式マーク読取装置では、読み取りません。

② 男女の別

人口に関する最も基本的な項目です。男と女とでは、年齢別の人口、就業状態など多くの面で違いがみられるため、男女の別に把握する必要があります。

③ 出生の年月

この項目を基にして年齢を計算します。年齢は男女の別とともに、人口についての最も基本的な項目です。

多くの人は、年齢とともに、義務教育、進学、就職、結婚、子供の養育、退職、老後の生活といった人生コースをたどります。

年齢別人口は、これらの時期ごとの人口を表わすもので、これらに対応した各種の行政、例えば、教育・雇用・青少年・老人対策などの基礎資料となります。また、将来人口の推計に必要な死亡率・出生率の計算や、生命保険、各種年金の掛金の計算の基礎となる生命表の作成にも利用されます。

さらに、この資料と配偶の関係、就業状態などの資料とを組み合わせることによって、詳細な人口構成を把握することができます。世帯主の年齢により家族構成も変化するため、世帯の詳細な分析にも欠かせません。

④ 世帯主との続柄

それぞれの世帯の構成を見るために必要な項目で、男女・年齢・配偶の関係などの資料と組み合わせてつくれる世帯の型別の統計は、世帯や家族の構成の変化を分析するうえでなくては

ならないものです。

例えば、世帯の家族類型は、世帯を夫婦と子供の世帯などの核家族世帯、その他の親族世帯、単身世帯などに分けますが、これにより母子世帯や核家族世帯の数が把握され、社会福祉、老人福祉、家族研究などの資料として使われます。

⑤ 配偶の関係

配偶者がいるかないいかでは、その家庭や社会生活などに、かなりの違いがみられます。

例えば、若い未婚者は、まだ親の扶養を受ける例が多く、また、有配偶者世帯では、扶養者が亡くなったり、離婚した場合、その後の生活保障が大きな問題になります。

また、女子既婚者の出生率から、今後の我が国の人団動向を左右する出生力を算出することができます。

女子既婚者の就業状態の資料は、雇用対策や労働行政の基礎データになります。

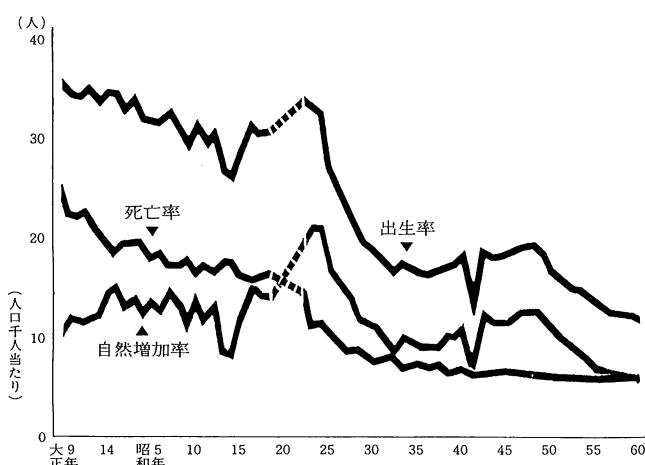
以上の点からも、配偶者の有無を調べておく必要があります。

配偶者の有無を、届け出の有無に関係なく記入するようにしているのは、この結果が将来の出生数や就業状況に関係してくるからです。

⑥ 国籍

我が国に住んでいても、日本人と外国人とでは、法律上の権利や義務が異なっています。そのため、行政を行っては、国籍別人口を把握しておく必要があります。日本人と外国人とを分けた

図一三 我が国の出生率、死亡率の推移(大正9年～昭和60年)



男女別、年齢別人口などは、国勢調査でなければ把握できません。

なお、国際連合では、各国が国勢調査で、その国に住む外国人の国籍別資料をとるように勧告しています。

⑦ 5年前の住居の所在地

人口の地域移動についての資料を得るために必要な項目です。この項目から得られる統計は、地域別の人口分布の分析や将来人口の推計に用いられるほか、総合開発計画・地域計画・居住環境整備計画などを立てるうえで欠かせない資料となります。

さらに、過密・過疎問題などの対策にも用いられます。

⑧ 在学、卒業など教育の状況

国民の教育の実態を明らかにするための項目で、文教政策の基本的な資料として用いられます。また、職業などと組み合わせることによって、雇用、社会教育などの対策にも利用されます。

⑨ 就業状況

産業別の就業者数、職業別の就業者数の統計をつくるうえで欠かせない項目です。

我が国の産業構造や職業構造は、大きく変化しつつあります。その実態を明らかにする統計は、国全体や地域ごとの経済社会の構造をみるうえで不可欠なデータで、経済政策や地域計画、産業・雇用政策を立てる際の大切な資料になります。

この項目は、9月24日から30日までの1週間の

状態を把握することにしています。そうしないと、いくつも仕事をもっている人、仕事の日が一定していない人、季節的な仕事をしている人などの場合、記入が難しくなるからです。

⑩ 所属の事業所の名称及び事業の種類

就業者が仕事をしている事業所の事業の種類(産業)を把握するための項目です。就業者がどの産業にたずさわっているかは、経済政策、地域整備計画、雇用対策、国民所得の計算などの重要な指標として使われます。

事業所の名称は、それ自体が集計されるものではありません。事業の種類と合わせて、就業者がどのような産業に属し

◆統計の窓

ているかを判断するための参考資料とします。

⑪ 仕事の種類

就業者の職業別の構成を明らかにするための項目です。第3次産業が急速に発達するにつれて職業も多様化し、また、技術の進歩とともに、同一産業の中にも多くの職業が含まれるようになっていきます。

産業や従業上の地位とは違った面から、経済構造の変動状況を把握することができます。

⑫ 勤めか自営かの別

自分で事業を経営している人、雇われている人、自家営業の手伝いをしている人など、仕事をしている人の就業の形態を明らかにするための項目です。

この項目から得られる就業の形態別の就業者数は、雇用に関する施策や経済構造の分析に欠かせません。

⑬ 従業地又は通学地

就業者や通学者の住居と仕事先あるいは通学先との日々の往復移動の実態を明らかにするために必要な項目です。これによって、通勤・通学人口の大きさ、市区町村間の人口の流れ、各市区町村の昼間人口（買物など臨時の移動は含みません）などが把握されます。

この結果は、交通対策、都市計画、水道や下水道の整備計画などの資料として使われます。

⑭ 従業地又は通学地までの利用交通手段

⑮ 通勤・通学時間

従業地・通学地の結果と組み合わせて、通勤・通学の実態を詳細に把握します。この結果は、交通機関や道路などの整備計画、運輸行政、地域開発などの資料として使われます。

⑯ 世帯の種類

家族が一緒に生活している世帯や1人で生活している人と、学生寮で共同生活している学生・生徒、病院の入院患者、社会施設の入所者などを区分して、世帯の構成を把握します。その結果は、耐久消費財、住宅の需要予測などの資料として、各方面で利用されて

います。

⑰ 世帯員の数

国勢調査の調査の単位である世帯の構成員全員が、調査もれや重複することなく確実に把握されているかどうかを確認するためのものです。

⑱ 家計の収入の種類

家計を支える収入源と世帯との関係を明らかにするための項目です。賃金・給料や農業収入、恩給・年金によって生計を立てている世帯はどれくらいあるか、また、その世帯構成はどうか、などが把握されます。

国民生活や社会保障に関するさまざまな施策を立てるうえで欠かせない資料になります。

⑲ 住居の種類

住宅の所有の関係と住宅の規模、世帯人員など

平成2年国勢調査集計体系

集計区分		集計内容
速報集計	要計表による人口集計	要計表による男女別人口及び世帯数の早期提供
	抽出速報集計	全調査事項に係る主要な結果の早期提供
基本集計	第1次基本集計	人口、世帯及び住居に関する結果並びに高齢者世帯、母子・父子世帯等に関する結果
	第2次基本集計	人口の労働力状態、産業別構成及び教育に関する結果
	第3次基本集計	就業者の職業別構成に関する結果
抽出詳細集計		就業者の産業、職業に関する詳細な結果
従業地・通学地集計	その1	従業地・通学地による人口の構成及び就業者の産業別構成に関する結果
	その2	従業地による就業者の職業別構成に関する結果
	その3	従業地による就業者の産業、職業に関する詳細な結果
人口移動集計	その1	人口の転出入状況に関する基本的な結果及び移動人口の労働力状態、産業別構成及び教育に関する結果
	その2	移動人口の職業別構成に関する結果
基本単位区別集計		第1次基本集計に係る分
		第2次基本集計に係る分
		従業地・通学地集計その1に係る分
		人口移動集計その1に係る分

と組み合わせて得られる統計は、国や都道府県・市町村における住宅政策や住宅建設計画の基礎資料として用いられます。

② 居住室の数

③ 住宅の床面積

住宅の規模を明らかにするための項目で、1人当たりの室数や床面積が得られます。また、この項目から得られる世帯別の居住状況に関する統計は、住宅政策等の資料として利用されます。

④ 住宅の建て方

近年、人口の都市集中化に伴い、都市では、世帯数が増加しています。

狭い土地の有効利用を図るため、住宅の中・高層化がますます盛んになり、共同住宅の比重は大きくなっています。

このような我が国の住居形式の現状と地域的な違いを把握して、住宅政策の資料として役立てるための項目です。

調査結果はだれでも利用できます

国勢調査の結果は、報告書などにまとめられます。報告書は、主な図書館や都道府県・市町村の統計担当課などで見ることができます。

このようなスケジュールで公表されます

国勢調査の結果は、速報集計、基本集計、抽出詳細集計などの区分により集計され、公表されます。

(平成2年国勢調査茨城県実施本部広報班)

集計対象	表 章 地 域	産業分類	職業分類	全国結果の公表予定時期	結 果 公 表 の 方 法 等	
全 数	全 都 市 道 区 府 町 県 村	—	—	平成2年12月	閲覧等に供し、人口については官報に公示する。 追って報告書を刊行する。	
1 %	全 都 市 道 区 府 町 県 村	小分類	小分類	平成3年12月まで	閲覧等に供する。 追って報告書を刊行する。	
全 数	全 都 市 道 区 府 町 県 村	—	—	平成3年11月まで	閲覧等に供し、確定人口、確定世帯数については数回に分けて官報に公示する。 追って報告書を刊行する。	
		大分類	—	平成4年7月まで	閲覧等に供する。 追って報告書を刊行する。	
		大分類	大分類	平成5年9月まで		
抽 出	全 国 都 道 府 市 区 道 町 県 村	小分類	小分類	平成6年10月まで	同 上	
全 数	全 都 市 道 区 府 町 県 村	大分類	—	平成4年9月まで	同 上	
		大分類	大分類	平成5年11月まで		
抽 出	全 都 市 道 区 府 町 県 村	中分類	中分類	平成6年12月まで		
全 数		大分類	—	平成4年10月まで	同 上	
		—	大分類	平成5年12月まで		
全 数	全 都 市 道 区 府 町 県 村	—	—	平成3年11月まで	閲覧等に供する。	
	全 国 都 道 府 市 人口30万以上の市	—	大分類	平成4年7月まで		
	基本単位区、基本単位区の中に複数の調査区がある地域について調査区	—	—	平成4年9月まで		
		—	—	平成4年10月まで		